

# 【長野県小谷村】おたりの砂防ダムツアー



# 【長野県小谷村】おたりの砂防ダムツアー 解説



↓小谷村観光連盟Web



↑ダイナミックSABOプロジェクトWeb

←里見2号砂防堰堤

↓葛葉山腹工  
と床固工

普段は近づくことができない  
砂防堰堤を間近で体感！

## ＜概要＞

- 実施主体：一般社団法人 小谷村観光連盟
- 施設管理者・事業実施者；
  - ・国土交通省 松本砂防事務所
  - ・長野県 姫川砂防事務所

- 概要；
  - ・小谷村観光連盟が実施主体となり、2012（平成24）年から実施している。
  - ・砂防堰堤などの砂防関係施設のみを巡るツアーなどを企画・運営している。
  - ・開催にあたっては、現地見学における留意事項などを、施設管理者・事業実施者である国交省、県と事前に協議・調整している。

●参考URL：<https://info-otari.jp/tour/>



過去災害、地形の成り立ちを  
しっかり説明！



コーディネータとガイドの説明が  
おもしろくて、分かりやすい！

コーディネータによる地形変遷の説明

ガイドによる砂防堰堤の説明

## ＜役割などの解説＞

- 一般社団法人小谷村観光連盟
  - ・旅行業（第二種旅行業）の資格を有しており、ツアーのコーディネータとして企画、販売、運営までを実施している。
  - ・企画段階においては、巡る砂防堰堤等の施設、及びそのルートを検討し、関係する砂防施設管理者・事業実施者とツアーの行程や見学にあたっての留意事項等について、確認し、必要な調整等を行い、見学ルート、説明内容等を決定する。
  - ・各箇所の説明ポイント（施設の概要だけでなく、地形の成り立ち、過去の災害などの歴史、経緯等）をコーディネータとガイドにて入念な打合せ及び下見を数回実施する。
  - ・ガイドは元県職員で長野県砂防ボランティアの方が対応している。
  - ・未舗装路・狭小区間などの道路事情については、事前にバス会社と入念な下見を行い、実際に走行可能であるか、悪天候の場合はどうするのか等を決定している。なお、現場条件等から20名程度の乗車が可能なマイクロバスを活用している。
  - ・いずれの打合せ、調整においても、見学者の安全管理について特に留意している。
  - ・見学する施設、ルートが確定した段階で、主にインターネット（SNS）を活用して、募集し、販売している。
  - ・当日の運営では、観光連盟が主体的に対応しており、説明や質疑応答はコーディネータとガイドにより対応している。
  - ・ツアー開始時に、見学における安全管理など留意事項を説明している。

- 姫川砂防事務所、松本砂防事務所（施設管理者・事業実施者）
  - ・事前相談を含めて、見学の可否、見学にあたっての留意事項等について、協議する。
  - ・説明用の工事図面、パンフレット等の提供可能な資料を提供する。
  - ・施設管理者、事業実施者は必要に応じて同行している。

## ＜注目ポイント＞

- ・ツアーでは、砂防堰堤の概要を説明するだけでなく、過去の災害や地形の成り立ちにはじまり、砂防堰堤の特徴、工事における苦労話など、日頃なかなか聞くことができない話を聞くことができる。
- ・そのためにも、行程の検討にあたっては、過去の気づき等を踏まえた見直し、改善を常に繰り返し、常に新しい内容が含まれることからリピーターも多い。
- ・令和5年には、『「新」おたりの砂防ダムツアー』『おたりの直轄砂防めぐり』など、新しい企画も打ち出し、開催されている。

## ＜実施体制の概要＞

